

## 韓国青年訪日団（第1～2団）招へい事業の記録

### 1. プログラム概要

【目的・概要】「対日理解促進交流プログラム(JENESYS)」の一環として、在大韓民国日本国大使館にて選抜された韓国の高校生等を招へいし、テーマに沿った講義聴講、学校訪問、ホームステイ、視察等を通じて、日本に対する理解を深めることで、今後の日韓間の相互理解と信頼関係増進の基盤強化に寄与することを主目的とする。

【参加者】韓国の高校生等（団長2名、引率3名を含む） 合計61名

【訪問地】訪日（東京都、新潟県 合計61名）

#### 【日程】

##### ■ プレプログラム（オンライン事前学習事）：

7月17日（水曜日）オリエンテーション（プログラム説明）、参加者による对外発信

##### ■ 招へいプログラム：

7月24日（水曜日）成田国際空港から入国、来日時オリエンテーション

7月25日（木曜日）【講義】外務省「新しい日韓関係について」

【視察】李秀賢氏追悼・顕彰碑含む新大久保フィールドワーク

7月26日（金曜日）新潟県十日町市へ移動

【講義】十日町市役所「十日町市の概要について」

【講義】（第1団）JA魚沼「農協の取り組みと米粉について」

（第2団）women farmers Japan 株式会社「女性農業コミュニティの運営」

7月27日（土曜日）【視察】美人林、星峠の棚田

【交流】（第1団）笹団子づくり、（第2団）あんぼづくり

【交流】ホームステイ対面式

7月28日（日曜日）終日ホームステイ

7月29日（月曜日）ホームステイ解散式

【学校訪問・交流】新潟県立津南中等教育学校

【講義】株式会社 柳農産「妻有茶豆の生産について」

【視察】妻有茶豆畑

7月30日（火曜日）【視察・体験】せんべいづくり

【視察】道の駅ふるさと村、新潟市歴史博物館みなとぴあ

7月31日（水曜日）【企業訪問】有限会社ヤスタヨーグルト

【視察】北方文化博物館、成果報告会（訪日成果・帰国後の活動計画発表）

8月1日（木曜日）新潟国際空港から出国

## 2. 記録写真



2024年7月25日【講義】外務省「最近の日韓関係について」



2024年7月26日【講義】十日町市役所「十日町市の概要について」



2024年7月27日【視察】美人林



2024年7月27日【交流】笹団子づくり



2024年7月29日【学校訪問・交流】新潟県立津南中等教育学校



2024年7月29日【講義】株式会社 柳農産「妻有茶豆の生産について」



2024年7月30日【視察】新潟市歴史博物館みなとぴあ



2024年7月31日【視察】北方文化博物館

### 3. 参加者の感想（抜粋）

#### ◆ 韓国 高校生

日本の文化を直接見て体験することができた貴重な経験だった。また、ホームステイを通して日本のご家庭の温かい配慮と情を感じ、日本の家族になれたようで嬉しかった。たくさんの親切な方々にお会いできて、新しい日本人の友達もできて本当に忘れられない思い出になった。

#### ◆ 韓国 高校生

新潟県での講義やホームステイを通して、農業がとても発達していることが分かり、生活の中の多様な知恵を知ることができてとても有益だった。また、「R10 プロジェクト」という食料自給率を向上させる活動に関して、もっと勉強してみたいと思う。

#### ◆ 韓国 高校生

普段から日本に対する関心が高かったが、今回の訪日団で農村地域の生活を直接体験することができて良かった。また、十日町の方のように伝統を守りながら生きていくためにも SDGs は重要であると感じた。

#### ◆ 韓国 高校生

日本を訪問したのは初めてで、日本を訪問する前は韓国と似ている国という印象であったが、実際に訪問し、視察や講義、ホームステイなど多様な体験をしながら、近い国ではあるけれど、こんなにも文化やマナーが異なるのだと感じた。韓国の日本に関する教科書に、もっと詳細な文化やマナーについての内容があれば良いと思った。

### 4. 受入れ側の感想（抜粋）

#### ◆ 十日町市役所産業観光部文化観光課

韓国からはるばる新潟県十日町市にお越しいただき、大変感謝している。この滞在期間中は、当市の概要や農協、女性農業コミュニティの取り組みについて学び、そして、2泊3日の十日町市内の各ご家庭でのホームステイでホストファミリーの皆様との交流を楽しんでいただけたかと思う。また、越後妻有の自然豊かな景色や、大地の芸術祭「越後妻有アートトリエンナーレ 2024」などの現代アートと合わせて、雪国の歴史文化が持つ魅力についても体感されたかと思う。韓国にお帰りになった後も、当地域において体験されたことをぜひご家族、ご友人にご紹介いただき、SNS を通してより世界中に広く発信・PR していただければありがたい。ぜひ今度はゆっくりと旅行などで来ていただければと思う。

#### ◆ 津南中等教育学校関係者（学生）

この度はとても貴重な機会をくださり感謝の気持ちでいっぱいである。最初は皆緊張しているようだったが、韓国青年訪日団のみなさんの親しみやすい雰囲気のおかげですぐに打ち解け、短い時間であったが、楽しい時間を過ごすことができた。特にグループ交流ではお互いの文化について深く理解し合う貴重な時間だったと思う。今回の交流を通じて改めて国際交流の良さを感じ、韓国に

興味を持つことができた。またお会いできることを楽しみにしている。

◆ 十日町市ホームステイ受け入れ家庭

温泉や手巻き寿司、浴衣の着付けや花火などたくさんのことを体験してもらった。花火を初めてしたとのことでとても喜んでくれた。また、私の7歳の息子をととてもかわいがってくれて、ずっと一緒に遊んでくれた。とても引っ込み思案の息子が巻き込まれてとても楽しそうにっていて、素敵な高校生だなと感心した。ファチェ（スイカのフルーツポンチ）を一生懸命作ってくれて、皆で美味しく食べられて、とてもいい時間だった。

◆ 十日町市ホームステイ受け入れ家庭

韓国の高校生の好きな食べ物を調べ、ラーメンやたこ焼きなどを作り、喜んでいただけた。一緒に夕食を作り、餃子を包んだり、たこ焼きを焼いたりしたことがとても楽しく思い出に残った。また、日本のマンガを面白いと言っていたので、日本の本屋に連れて行ったら、日本語の勉強になるからと小説を買うなどして喜んでいただけた。日本の小説を普段から読んでいらしく、著者も良く知っていて驚いた。

5. 参加者の対外発信（抜粋）、報道記事等

	
<p>2024年7月25日 (Instagram)</p> <p>今日は新大久保のコリアタウンとイ・スヒョンさんの追悼碑を見学し、フィールドワークをする時間を持った。一番印象深かったのは、イ・スヒョンさんの追悼文だ。韓国語と日本語の二つの文章から、韓国と日本の友好的な場面が連想された。それ以外にも新大久保のいろんなお店を見て回ったことや、日韓関係についての講演がとても有益な時間になった。韓国と日本の共通の問題点、少子高齢化、両国関係の発展などの問題に深く共感し、努力する方法を模索する時間となった。</p>	<p>2024年7月27日 (Instagram)</p> <p>美人林というブナ林に行った。日差しがとても暑かったが、ブナが遮ってくれて、森の内部は涼しくて良かった。動植物とともに生態系が形成されており、多様な昆虫と植物の説明や自然と共に生きていく昔の人の聡明さを学ぶことができて面白かった。その後は星峠の棚田を見に行ったら。農作業に不利な山地を応用した方法であることが分かった。この日は特に昔の大人の知恵が込められた視察が多かった。環境を応用して活用した人々の知恵を感じることができた。</p>



오늘은 홈스테이 첫 날이었다. 홈스테이도 처음인데 그것도 일본에서의 홈스테이라 떨었지만 만나게 된 아주머니가 너무 친절하셔서 마음이 놓였다. 또 아주머니의 아들들도 귀엽고 친절해서 편하게 있을 수 있었다. 특히 저녁상을 굉장히 푸짐하게 차려주시고, 저녁을 먹을때도 시골시골 활목한 분위기 속에서 일본의 정을 알게된 것 같아 마음이 따뜻해지는 시간이었다



45명이 좋아합니다  
DAY6  
도카마치시의 초·중·고등학교 친구들과 교류를 했다. 우리들을 위해서 멋진 무대도 준비해주고 다양한 놀이를 준비해줬다는 것이 정말 감동적이었고 모든 친구들이 친절해서 좋은 시간을 보낼 수 있었다. 이렇게 많은 일본인 친구들과 만나본 적은 처음이라서 조금 두렵기도 했지만 생각보다 정말 즐겁고 유익했다. 앞으로는 일본인 친구들과 연락이 끊기지 않게 꾸준히 노력해야겠다!

2024年7月27日 (Instagram)  
今日はホームステイの初日だった。ホームステイ自体が初めてで、さらに日本でのホームステイだと思えば緊張したが、お母さんがとても親切で、息子さんたちも可愛くて安心して過ごすことができた。特に夕食を豪華に用意してくださって、食べる時にも賑やかで和やかな雰囲気の中で日本の情を知ることができ、心が温まる時間であった。

2024年7月29日 (Instagram)  
十日町市の津南中等教育学校の学生と交流をした。私たちのために素敵な舞台や多様な遊びを準備してくれて、本当に感動的で、すべての友達が親切で良い時間を過ごすことができた。こんなにたくさん日本人の友達と会ったことが初めてで、少し不安だったが、想像していたより本当に楽しくて有意義だった。これからも日本人の友達と連絡が途切れないように、たゆまず努力したいと思う。



2024年8月1日 (十日町新聞)  
「日韓文化交流基金主催で 韓国高校生 56人が十日町を学ぶ ホームステイで相互理解深める」韓国の高校生が JENESYS の一環で訪日したことについて触れ、十日町市の職員による講義の様子やホームステイ等について紹介。



2024年8月1日 (十日町新聞)  
「韓国青年団、SDGs 学びに訪日 新潟・JA 魚沼 米粉の事例紹介」韓国の高校生が JA 魚沼を視察し、魚沼米に関する取り組みと米粉について学んだことについて触れ、講義の様子やについて詳しく紹介。

6. 報告会での訪日成果とアクション・プラン発表（概要または抜粋を記載する）

<p><b>【成果の発表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟県で行われている「R10 プロジェクト（小麦粉消費量の10%を米粉に置き換え）」を知り、日本も韓国と同じように食料自給率を上げる取り組みをしていたことを知った。韓国もこのように事業が活性化されて良い方向に進めば良いと思う。</li> <li>・新潟のお米「こしひかり」というブランド米を作るための取り組みや維持することの大変さを知ることができた。</li> <li>・日本の農業の現状を視察し、SDGs時代に合った活動をしている農家や企業の話聞いて、韓国の現状についても改めて考える機会になった。</li> <li>・日本特有の「もったいない文化」がSDGsの活動と関連する点が多いことが分かった。</li> </ul> <p><b>【アクション・プラン】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟のコシヒカリ農業事例を紹介する文章を作成し、広報する。（農業政策関連）</li> <li>・日本で行われているSDGs活動を友達に知らせ、韓国でも適用できることを実施する。</li> <li>・日本語能力向上のため日本語能力試験に挑戦する。</li> </ul>	<p><b>【成果の発表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外務省の方の講義を聞いて、日本と韓国の現状と、より良い関係を築いていくために問題解決を進めていることが分かった。</li> <li>・韓国と同じように、少子高齢化問題を抱えている日本でどんな対策が効果的なのか知ることができた。</li> <li>・ホームステイを経験してより深く日本の文化を知ることができた。</li> <li>・女性農家コミュニティの方のお話を聞いて、女性農家に対する過去の背景や現状を理解することが出来た。</li> <li>・日本の多様な文化、特に日本の農家の方の生活を直接体験できて良かった。</li> </ul> <p><b>【アクション・プラン】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・訪日中に感じた日本の魅力的な部分と新しい文化などを友達や家族に共有する。</li> <li>・日本語能力を高めるため、JLPTやJPTなど語学試験に向けて準備する。</li> <li>・SNSで積極的に発信し、日韓交流を勧め、出会った方たちとの関係を持続的に維持する。</li> <li>・訪日中に感じた日本の魅力的な部分と新しい文化などを友達に共有する。</li> </ul>

実施団体名：公益財団法人日韓文化交流基金